



受験生としての冬休みを!

猛暑の中の合唱祭練習から始まり、仲間と共に学びを進めてきた2学期も今日で終わりです。

1月に入れば、いよいよ私立高等学校の受験が始まります。冬休みは14日間です。そのうち、何時間が勉強に使えるでしょうか。その時間で、何の勉強をするか考えてみましょう。時間は限られているので、今の自分に何が必要か考えて行動し、充実した冬休みにしていきましょう。

①入試の準備をする

冬休み中に志望校の募集要項をもう一度隅々まで読みましょう。入試の日の日程や持参物を確認し、必要なものを早めに準備しておきましょう。また、どのように入試会場まで行くのか考え、入試当日と同じ時間に同じ方法で実際に行ってみるなどしていきましょう。一度体験しておくことで安心できます。今は緊張や不安や焦りの気持ちでいっぱいかもしれませんが、自分がどれだけ準備したか、勉強したか。その経験が本番で「自分は頑張ってきたから大丈夫」という気持ちを生み出します。

②勉強に集中する

楽しいイベントが多い冬休みですが、今年は追い込みの時期です。スマホやゲームは思っている以上に時間を消費します。誘惑にうちかかって机に向かいましょう。例えば、志望校の過去問を何度も解く、自分の苦手分野の練習問題を繰り返し解く、入試当日の朝や休憩時間に最後に確認できるようノートにまとめるなど、自分で考え工夫して勉強しましょう。また、面接や自己表現も時間を作って練習しましょう。

③ぶれない生活リズムをつくる

冬休み中は、「朝起きる時間」「夜寝る時間」「勉強する時間」の3点固定を意識しましょう。食事と睡眠をきちんととり、体調管理に気を付けましょう。休み中に生活リズムが崩れると、3学期のスタートだけでなく私立高校の入試にも影響することがあります。入試でパフォーマンスを発揮する上で、生活リズムはとても重要です。休み中は、身の回りの掃除をしたり、家のことを手伝ったり、家族と話をしたりするなど、普段できないことをしてみるのも良いですね。

保護者の皆様

先日はお忙しい中、期末懇談に足を運んでいただき、ありがとうございました。また、皆様のご理解・ご協力のおかげで2学期を無事に終えることができました。3学期に入るといよいよ私立入試、公立高校出願手続き、一次選抜、そしてその先には卒業へと続いていきます。生徒たちが自分の進路実現に向けて「最強・最高・最大」の力を発揮できるよう、家庭での温かいサポートをよろしくお願いいたします。なお、心配なことや気になることがありましたら、早めにご相談ください。

進路関係

・私立高校入試当日の入場確認方法について

私立高校入試当日は、岡山龍谷・おかやま山陽・銀河学院・近畿大学附属広島高等学校福山校において、教員が現地確認を行います。この4校以外の高校については、以下の通りです。

保護者の方が入試会場まで送迎する場合

お子様が会場に入られたら、送迎された保護者の方が「すぐる」にて連絡をお願いします。

生徒が公共交通機関等を利用して会場へ行く場合

お子様が家を出られたら、保護者の方が「すぐる」にて連絡をお願いします。

なお、「すぐる」で事前に操作確認ができるテストメールを送信しておりますのでご確認ください。また、2月の公立高校一次選抜につきましても、同様の方法で入場確認をする学校があります。ご理解・ご協力のほど、よろしくお願い申し上げます。

- ・12月19日(金)から随時、私立高校入試について、学校別に説明会を行っています。日程・持参物・交通手段など、お子様と一緒にご確認ください。

公立高校の志望校について、どうしても相談したいというご家庭は、担任に申し出てください。
1月13日(火)～16日(金)16時～17時の間で面談が可能です。

